

東広島市・広島大学教育ビジョン研究センター連携
「広域交流型オンライン学習」2025年10月実施計画

1. 目的

広島大学と東広島市教育委員会が連携し、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「デジタル・シティズンシップ・シティ:公共的話合いのための学校」の理念に基づき、教室間にデジタル公共圏を構築するとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 全国各地の小学校、学習対象となる地域・施設と広島大学がオンラインでつながって、遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は、大学の担当者(T1)が行う。各教室での指導は、各学級の担任等(T2)が行う。
- 参加校には大学より学生サポートスタッフ(T3)を派遣し、環境設営、授業運営支援、教師・児童のICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。

3. 授業の日時および参加予定校

- 10月22日(水)10:25~12:00
- 計5校(11学級287名)
 - 1ch: 東広島市立平岩小(3学級77名), 豊栄小(1学級10名), 龍王小(5学級180名), 広島市立基町小(1学級11名), 厚沢部町立館小学校5・6年(1学級9名)
 - 2ch: 西条小SSR, 黒瀬中SSR, 西条中SSR, 西条FS, 島われんきゃハウス

4. 単元名および目標

- 単元名 人と人とのコミュニケーション—「やさしい日本語」の本当の「やさしさ」とは?—
- オンライン学習の授業目標
 - A 言葉による見方・考え方
【国語科との関連】日常生活における人との関わりの中で使う「ことば」の使い方に対する認識を深め、伝え合う力を高める。筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができる。(3・4学年国語科)
 - B 地域・ふるさととの理解
【社会科の地域学習や総合的な学習の時間におけるふるさと学習と関連】自分たちの住むふるさとには、多くの外国人市民が住んでおり、様々な言語や文化をもつ人たちがともに生活していることに気付かせる。
 - C 多様な人とのコミュニケーション
【外国語活動や外国語科、道徳科、社会科との関連】世界には自分とは異なる言語や文化の中で生活している人がいることを理解し、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。外国語で聞いたり話したりする(外国語活動・外国語科)、世界の人々をつなぐために(5年道徳科)、世界の人々と生きる(6年道徳科)、日本とつながりの深い国々(6年社会科)など

- ・赤色:個人端末の活用場面
- ・黄色:個別学級の活動場面
- ・緑色:学級間の交流場面
- ・青色:中継・動画
- ・★:AI学習支援システムを活用した意思表示や学級の声のモニタリング場面
- ・発表の基本過程:教師と生徒でやりとり→発表者を決める→カメラ前でスタンバイ→同じ答えが出たら戻らせる

○ 本時の目標

- ・1/2時:外国の人とも「日本語」を使って話すことができる理由を考えることができる。
- ・2/2時:「やさしい日本語」の「やさしさ」のくふう点を,事例をもとに見つけ,多様なやさしさの存在に気付くことができる。

5. 授業展開

T1(南浦・草原)の動き	予想される児童の反応(例)	T2(教科担任)の動き	中継, T3(補助者)の動き
<p>〈導入〉(15)</p> <p>1. 外国の人に日本語で話すのに疑問をもつ</p> <p>(1)外国の人はどのくらいいるんだろう。○×クイズをしよう。</p> <p>①日本に住む外国人の数は毎年増えている。(○)</p> <p>②東広島市の人口の20人に1人は外国人の人である。(○)</p> <p>③北海道は外国の人の「行きたい場所」でも有名。その理由はほとんど「雪」だ。</p> <p>④基町小学校は学校の半分以上が外国につながるお友達である。(○)</p> <p>(2)外国の人と話すとき,あなただったらどうやって話す? ・代表の人から予想を聞こう。</p> <p>(3)【のん太アンケート①】〈外国人と話すとき,あなただったらどうやって話す? (例)英語を使う ジェスチャーをする 日本語を使う〉</p> <p>(4)市役所の人のお話し方を見てみよう。どんなふうに話しているのかな?</p>	<p>・○かな,たしかに見かけることは多いな</p> <p>・×かな,あまり私は会ったことがないかも</p> <p>・東広島市も外国の人は多いのか!</p> <p>・中国やベトナムの人が多いいだって</p> <p>・うーん,自然の美しさなどもありそう</p> <p>・ごはんが美味しいというのもあるよね</p> <p>・クラスの半分ってすごいな。</p> <p>・私たちの身の回りには,外国の人がたくさん住んでいるんだなあ。</p> <p>・英語をがんばって使うしかない!</p> <p>・ジェスチャーとか,ちょっと日本語を使うかな。</p> <p>・ちょっとだけ英語を使うかなと思います。</p> <p>・自信がないから,「こんにちは」というかなと思います。</p> <p>・あれ!? 市役所の方は日本語で話しているぞ!</p>	<p>・児童端末をネット接続させる。</p> <p>・ディスプレイの音声を調整する</p> <p>・テンポよくクイズに大きなジェスチャーで○か×かで答えるように促す。</p> <p>・代表をカメラの前に出し,予想を発表させる。</p> <p>・のん太アンケート①に回答できているかを確認する。</p> <p>・動画①に注目させる。</p>	<p>・電源・音声・カメラテストを実施</p> <p>・OP動画の再生(開始12分前)</p> <p>・挨拶→電源・音声・カメラテスト</p> <p>・OP動画の再生(開始12分前)</p> <p>・ギャラリービュー</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p> <p>・音声/映像状態のチェック</p> <p>・学校本部は,複数の代表の意見を基にアンケートを作成する。</p> <p>・アンケートに答えられてない児童を支援する。</p> <p>・【動画①】市役所の方が外国人に話している様子を流す。(序盤のみ)</p>

【学習課題】 私たちはどんなふうに外国の人と日本語で話せばいいのだろう?

<p>〈展開 1〉日本語を使う理由 2.外国人に日本語で話す理由を考える (1)どうして日本語で話しているのだろう (10) ①予想を発表しよう。</p> <p>②各学級で資料を見て考えよう。</p> <p>③考えたことを発表しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を話すことができないからじゃないかな。 ・市役所の人にも自信がないんだと思う。 ・思ったより日本語を話せる人が多いよ。 ・少し話せたり、だいたい話せたりする人が多いな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町に暮らす外国人の人の特徴から、日本語を使う理由を予想させる。 ・代表をカメラの前に出し、予想を発表させる。 ・【資料】を黒板に貼る。 ・代表をカメラの前に出し、意見を発表させる。 ・中継画面に注目させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック ★AI分析① ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック ・【中継①】市役所から中継。 ・音声/映像状態のチェック
<p>(2)市役所の人に理由を聞いてみよう(10)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を話せる人ばかりじゃないから、実際には日本語の方が伝わるんだな。 ・日本語を使うときにも工夫をしているんだな。「工夫をして伝わるようにした日本語」を「やさしい日本語」というんだ。 ・実際どんな「くふう」なのかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中継画面に注目させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【中継①】市役所から中継。 ・音声/映像状態のチェック
<p>〈展開 2〉「やさしい日本語」の「やさしさ」 3.様々な人の「やさしい日本語」の「やさしさ」を見付ける。 (1)市役所の人「やさしさ」を見つけよう。 (10) ①動画をみよう。 ②見つけた「やさしさ」を学級内で発表しよう。 ③スプレッドシートに記入しよう。 ④確かめよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はっきり伝えているよ。 ・簡単な言葉で、短く話しているよ。 ・ジェスチャーも使っているよ。いろんな方法があるな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画②に注目させる。 ・見つけた「やさしさ」を児童に発表させ、黒板にまとめる。 ・スプレッドシートの記入は、支援員に任せよう。 ・スプレッドシート画面に注目させる。 ・発表された意見を板書する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【動画②】動画①で流したものをもう一度流す。 ・音声/映像状態のチェック ★AI分析② ・スプレッドシートへの記入を支援する。
	<p>---休憩---</p>		

<p>(2)市役所の人と保育士さんの「やさしさ」の共通点や相違点を見つけよう。(5)</p> <p>①動画③をみよう。</p> <p>②見つけたことを発表しよう。 (挙手をしながら確認)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の先生の話し方は、市役所の人と似ているな。 ・物を使ったり、大事なことを2回言ったりしているよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画③に注目させる。 ・「似ているところがある」かどうかで挙手を全体で促す。 ・代表をカメラの前に出し、意見を発表させる。 ・発表された意見を板書する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【動画③】保育士の動画を流す。 ・音声/映像状態のチェック ★AI分析③
<p>(3)水産会社の社長さんの「やさしさ」を見つけよう。(20)</p> <p>①動画④をみよう。</p> <p>②のん太アンケート②に答えよう。 〈社長さんの話し方は「やさしい」？「やさしくない？」〉</p> <p>③考えを発表しよう。</p> <p>③動画⑤をみよう。</p> <p>④水産会社の社長さんの話し方は「やさしい」かな？ それとも「やさしくない」かな？ 学級で話しあおう。</p> <p>⑤発表しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっと怒っているみたい。 ・方言を使っているよ。 ・「これ」「そこ」など短かった気もするな。 ・やさしくないと思う。 ・市役所や保育士さんの「やさしさ」とは違うと思う。 ・短いけど「気づかい」をしているということはやさしいんじゃないか。 ・喜怒哀楽っていうように喜びや楽しいとかも大事にしているよ。 ・「気づかい」がある。 ・言葉は短いけれど、その中に思いやりを持っているのかもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画④に注目させる。 ・のん太アンケート②に回答できているかを確認する。 ・「やさしいところがある」かどうかで挙手で全体を促す。 ・代表をカメラの前に出し、意見を発表させる。 ・発表された意見を板書する。 ・クラスで改めて社長さんの話し方の「やさしさ」の中にあるくふう点を発表させ、黒板にまとめる。 ・代表をカメラの前に出し、意見を発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【動画④】水産会社で社長と授業員の人が話している動画を流す。 ・音声/映像状態のチェック ・アンケートに答えられてない児童を支援する。 ・【動画⑤】水産会社の社長のインタビュー動画を流す。 ・音声/映像状態のチェック ★AI分析④ ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック

<p><終結> 4.「やさしさ」の意味をまとめ、広げる (1)「やさしい日本語」の「やさしい」ってどういう意味だろう。(10)</p> <p>①学級で黒板にマッピングをつくろう</p> <p>②マッピングをみんなで見てみよう。 ③紹介しよう。</p> <p>(2)市役所の人に考えた「やさしさ」の意味を見てもらおう。(10)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「易しい」「優しい」「あたたかい」「ぽかぽか」「かんたん」とかいろいろあるな。 ・自分たちは考えなかった言葉もあるな。 ・「やさしい日本語」は「かんたん」の他、「相手を思って、合わせて」もあるな。 ・外国の人だけでなく、いろいろな場面でつかうことができるんだな。 ・1年生とか、外国の人とか、転校生が外国から来たときに使えるかもしれないな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板に「マッピング」で意見をまとめる。T2がマッピングを進める。 ・黒板に外部カメラを向ける。支援員に依頼してもよい。 ・カメラを向けながら、子どもが紹介する ・スライドに注目させる ・代表をカメラの前に→考えを発表 ・市役所の人に注目させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部カメラの操作を支援する。 ・指名された学級をスポットライト 【中継②】市役所から中継。 ・ギャラリービューでお別れ
<p>【まとめ】外国の人と日本語で話すときには、「簡単さ」だけではなく「相手を思う」も入れていくことが大事だね。「相手に合わせて」はいろいろなところで使えそうだ。みんなは、誰に「やさしい日本語」を使えそうかな？</p>			

6. 資料及びワークシート

- ・黒板用資料：日本語をどのくらい話せるか。(A2横×1枚,カラー)※スタッフが学校に持参する場合があります。
- ・ワークシートは必要に応じて、各校で印刷して使用してください。
- ・クラスに配付する資料「東広島の外国の人はどのくらい日本語が話せるのか」
- ・中継で使うパネル資料「東広島の外国の人は何語を話すのか」「東広島の外国の人はどのくらい日本語が話せるのか」
- ・○×クイズで使用するパネル

7. 授業後の展開例

- ・特別活動や総合的な学習の時間、外国語科・外国語活動の時間などに、「やさしい日本語」を身の回りで、どのような人に使うことができそうか、実際に使ってみることも含めて、促していただけます。

8. AI アプリの活用法(プロンプト)

活用場面①:2(1)②

- ・要約後に、以下の追加分析を指示。
- ・小学生が、多文化共生に関する授業を受けており、市役所職員が窓口を訪ねた外国人に対して「やさしい日本語」を使って説明する理由を考えています。社会通念上の代表的な意見と、小学生らしくユニークで注目すべき意見を、学級名とセットで紹介してください。なお、小学校3年生が理解できる平易なことばで表現してください。

活用場面2:3(1)②

- ・要約後に、以下の追加分析を指示。
- ・小学生が、多文化共生に関する授業を受けています。ビデオでは、市役所職員が窓口を訪ねた外国人に対して「やさしい日本語」で話しかけています。この職員の話し方の「やさしさ」を箇条書きにしてください。なお、小学校3年生が理解できる平易なことばで表現してください。

活用場面3:3(3)④

- ・要約後に、以下の追加分析を指示。
- ・小学生が、多文化共生に関する授業を受けています。ビデオでは、保育士が子どもに「やさしい日本語」で話しかけています。この保育士の話し方の「やさしさ」を箇条書きにしてください。なお、小学校3年生が理解できる平易なことばで表現してください。

活用場面4:3(3)⑤

- ・要約後に、以下の追加分析を指示。
- ・小学生が、多文化共生に関する授業を受けており、水産会社の社長が使う「やさしい日本語」の「やさしさ」について考えています。社会通念上の典型的な見解と、小学生らしくユニークな見解を、学級名とセットで紹介してください。なお、小学3年生が理解できる平易なことばで表現してください。